



**HILL  
TOP**  
Seminar

開講のことば

# 働き甲斐のある 魅力的な産業を目指す

(一社) 日本医薬品卸売業連合会  
会長

宮田浩美

本日は大変お忙しい中、ヒルトップ・セミナーにご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、会員構成員企業の皆様方におかれましては、新型コロナワクチンの配送やジェネリック医薬品の需給調整など、日々、医薬品の安定供給を通じて、社会的使命を果たしていただいておりますことに、この場をお借りいたしまして、改めて、感謝を申し上げます。

さて、5月の第11回通常総会および理事会において、日本医薬品卸売業連合会の会長に就任するよう、ご指名をいただきました。

総会の挨拶でも申し上げましたが、現在、医薬品卸の経営環境は極めて厳しい状況であります。だからこそ卸連合会の皆様が一丸となって業界を変えていくチャンスであり、コンプライアンスを遵守しながら、過去からの「古い商習慣」を変えていくことが重要だと考えております。

また、現在、需給調整などもあり、現場の皆様が疲弊していることを危惧しております。

そのような中で、同時に、現場の皆様が自信と誇

りを持って働ける職場環境、働き甲斐のある魅力的な産業にしていきたいと思っております。その一環として、卸連合会では、「WE MOVE. 一医薬品卸業界から医薬流通産業へ」という新たなビジョンを打ち出しております。ぜひ、卸連合会で作成した冊子をご覧ください、現場の皆様にもご認識いただきながら、一緒になって、魅力ある産業を目指していきたいと思っております。

さて、今回のテーマは、「時代の変化への対応と医薬流通産業の展望」です。

厚生労働省の安藤課長、日経バイオテクの久保田編集長、日本総合研究所の山本マネジャー、リンクアップラボの酒井代表取締役にご講演をいただきます。

変化を見据えた課題や展望について、様々なお立場からの貴重なお話により、皆様にとりまして、多くのヒントをいただけるものと期待しております。

最後になりますが、今回のセミナーが、会員構成員企業ならびに、医薬流通産業の発展につながりますことを祈念いたしまして、私からのご挨拶とさせていただきます。